



## 平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社エクセル

コード番号 7591 URL <http://www.excelweb.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷村 偉作

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼経理部長 (氏名) 太田 勝男

TEL 03-5733-8404

四半期報告書提出予定日 平成26年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	56,532	124.8	1,177	117.6	1,256	112.3	1,002	141.4
26年3月期第1四半期	25,149	61.0	541	214.0	592	146.6	415	218.6

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 756百万円 (△39.8%) 26年3月期第1四半期 1,257百万円 (229.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	115.70	—
26年3月期第1四半期	47.94	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	82,083	29,085	35.4	3,352.61
26年3月期	66,831	28,476	42.6	3,282.77

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 29,054百万円 26年3月期 28,449百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	15.00	—	17.00	32.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	17.00	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	115,000	129.4	2,200	132.6	2,100	73.0	1,600	85.2	184.62
通期	230,000	77.2	3,900	95.0	3,800	67.9	2,900	91.1	334.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	9,086,755 株	26年3月期	9,086,755 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	420,447 株	26年3月期	420,447 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	8,666,308 株	26年3月期1Q	8,666,308 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期のおわが国経済の状況は、消費税引き上げに伴う駆け込み需要の反動もあり一部の業種で若干弱い動きも見られましたが、外国為替相場が比較的穏やかに推移したため輸出環境は総じて順調に推移しました。

こうした状況下、当社グループの属する電子部品業界では、海外市場を中心としたスマートフォンやタブレット及びその関連部品の好調が続いており、海外ビジネスのウェイトが大きい状況に大きな変化はありませんでした。

当社グループにおいては、海外顧客との中小型、大型液晶ビジネスの深耕・拡大による海外直接取引の増大及び日系顧客とのEMS関連ビジネスの販売強化等に努めた結果、売上高は565億32百万円（前年同期比124.8%増）となりました。

また、各品目別の概況は次のとおりであります。

- |            |   |
|------------|---|
| (液晶デバイス)   | 国内市場でのアミューズメント向け液晶デバイスが若干減少したものの、海外子会社における中小型、大型液晶の販売が大幅に拡大し、売上高は389億58百万円（前年同期比445.9%増）となりました。 |
| (半導体・集積回路) | 海外子会社におけるドライバーIC販売の伸長を中心として、売上高は39億36百万円（前年同期比35.5%増）となりました。                                    |
| (電子部品・その他) | 海外子会社における液晶モジュール向けデバイス販売の減少により、売上高は136億37百万円（前年同期比9.5%減）となりました。                                 |

なお、生産については、前連結会計年度に生産事業を取りやめたため、売上高はゼロとなりました。

そのため、当第1四半期より区分提記を取りやめております。

利益面では、売上原価543億71百万円を控除した売上総利益は21億60百万円（前年同期比48.7%増）となり、人件費5億56百万円を中心とする販売費及び一般管理費は9億82百万円であり、結果営業利益は11億77百万円（前年同期比117.6%増）となりました。

営業外収益及び費用では為替差益50百万円、受取配当金18百万円、負ののれん償却額15百万円、支払利息14百万円等を計上した結果、経常利益段階では12億56百万円（前年同期比112.3%増）の利益となっております。

特別利益及び損失計上後の税金等調整前四半期純利益は12億56百万円となり、税金費用等を控除して当四半期の四半期純利益は10億2百万円（前年同期比141.4%増）となっております。

セグメントの業績は次のとおりであります。

日本においてはアミューズ向け液晶デバイスを中心に低調に推移し、売上高は41億94百万円（前年同期比21.0%減）となりました。一方、アジアにおいては海外子会社における中小型、大型液晶の販売拡大及びドライバーIC販売が伸長し、売上高は523億37百万円（前年同期比163.8%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の連結総資産は、820億83百万円（前連結会計年度末比152億51百万円、22.8%の増加）となりました。

資産では、受取手形及び売掛金478億40百万円を中心とする流動資産が752億42百万円で、総資産の91.7%を占め、固定資産68億41百万円が残りの8.3%を占めています。

一方、負債合計529億97百万円（前連結会計年度末比146億42百万円、38.2%の増加）のうちでは支払手形及び買掛金327億97百万円と短期借入金172億98百万円がその主なものとなっております。

純資産の部では、純資産合計は290億85百万円、前連結会計年度末比6億8百万円、2.1%の増加となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、平成26年5月15日の「平成26年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

なお、この変更による連結財務諸表への影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,336	7,851
受取手形及び売掛金	37,249	47,840
商品及び製品	11,339	18,630
その他	942	929
貸倒引当金	△11	△10
流動資産合計	59,856	75,242
固定資産		
有形固定資産	2,232	2,224
無形固定資産	75	66
投資その他の資産		
その他	4,701	4,584
貸倒引当金	△34	△34
投資その他の資産合計	4,667	4,550
固定資産合計	6,975	6,841
資産合計	66,831	82,083
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,688	32,797
短期借入金	11,567	17,298
未払法人税等	324	304
賞与引当金	185	86
役員賞与引当金	38	10
その他	516	553
流動負債合計	36,321	51,051
固定負債		
退職給付に係る負債	299	279
資産除去債務	6	6
負ののれん	187	171
その他	1,539	1,488
固定負債合計	2,033	1,946
負債合計	38,354	52,997

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,086	3,086
資本剰余金	3,126	3,126
利益剰余金	20,367	21,222
自己株式	△571	△571
株主資本合計	26,009	26,864
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,157	2,083
繰延ヘッジ損益	—	0
為替換算調整勘定	278	101
退職給付に係る調整累計額	4	4
その他の包括利益累計額合計	2,440	2,190
少数株主持分	27	30
純資産合計	28,476	29,085
負債純資産合計	66,831	82,083

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	25,149	56,532
売上原価	23,695	54,371
売上総利益	1,453	2,160
販売費及び一般管理費	912	982
営業利益	541	1,177
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	14	18
仕入割引	12	8
負ののれん償却額	15	15
為替差益	43	50
その他	—	2
営業外収益合計	88	96
営業外費用		
支払利息	13	14
その他	24	3
営業外費用合計	37	17
経常利益	592	1,256
特別損失		
固定資産除却損	2	0
会員権評価損	0	—
特別損失合計	3	0
税金等調整前四半期純利益	588	1,256
法人税、住民税及び事業税	133	173
法人税等調整額	41	75
法人税等合計	175	249
少数株主損益調整前四半期純利益	413	1,007
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△2	4
四半期純利益	415	1,002



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	413	1,007
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	439	△74
繰延ヘッジ損益	—	0
為替換算調整勘定	405	△177
退職給付に係る調整額	—	0
その他の包括利益合計	844	△250
四半期包括利益	1,257	756
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,258	752
少数株主に係る四半期包括利益	△0	3

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,309	19,840	25,149	—	25,149
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,680	128	3,809	△3,809	—
計	8,989	19,968	28,958	△3,809	25,149
セグメント利益	83	498	581	△40	541

(注)1 セグメント利益の調整額△40百万円は、主にセグメント間取引の消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,194	52,337	56,532	—	56,532
セグメント間の内部売上高又は振替高	363	265	628	△628	—
計	4,557	52,602	57,160	△628	56,532
セグメント利益	44	1,144	1,188	△10	1,177

(注)1 セグメント利益の調整額△10百万円は、主にセグメント間取引の消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。